

● わたしたちの事業 ●

▶ 研修・学習・啓発事業

これまで蓄積した豊富なノウハウや、他機関とのネットワークを有効に活用し、多方面からサポートしています。



お仕事女子の放課後サロン

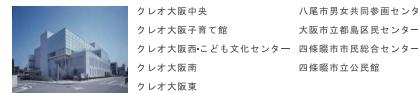
▶ 調査研究事業

「大阪市男女共同参画に関する市民意識調査」や「非正規シングルの社会的支援に向けたニーズ調査」などの調査研究を行っています。



▶ 施設管理運営事業

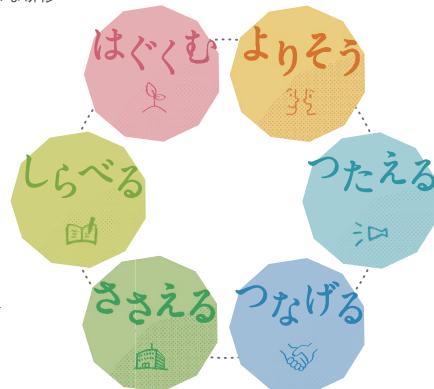
各自治体から依頼を受け、8つの施設を管理・運営しています。



● わたしたちの事業 ●

▶ 相談事業

人間関係(職場・家庭)、DV、子育ての不安やキャリア相談などさまざまな悩みに相談員がきめ細やかに応対します。



▶ 情報の収集・創造・発信事業

「男女共同参画情報誌 クレオ」や「ニュースレター」、ホームページによって情報を発信。



▶ 市民活動推進事業

「起業」「子育て」「地域」など、同じテーマに関心のある市民が集まり意見交換する「交流の場」を設けています。



つながりママフェス

大阪市男女いきいき財団 NEWS

vol.38
2019.10

大阪・関西の未来をジェンダーの視点から創り上げるプロジェクト 大阪 女性のみらい創造会議

日時:2019年6月13日(木) 16:00~20:00

場所:ホテルモントレ グラスミア大阪

企業・行政・大学・非営利などの所属の垣根を越えて連携することで、大阪・関西の未来をジェンダー視点から共に創り上げるプロジェクトとして実施しました。

第1部では、工学博士でS & R財団代表の久能祐子さんより、「パラダイムがシフトする時へ参画から、新しい社会の創生へへ」をテーマに基調講演をいただきました。



久能祐子さんの基調講演

久能さんからは、「既存のモデルに参画する?それとも新しいモデルを創生する?」「リスクって何?イノベーションってどう生まれるの?」と二つの問い合わせを会場に投げかけ、ベンチャーキャピタルで女性を取り巻く状況や、リスクとリターンの関係など、示唆に富むお話がありました。「よりよい世界を作るために、創造的ポテンシャルを解き放ちましょう」「あなた自身が重要なファクターです」という力強い呼びかけに参加者一人ひとりが刺激を受け、励まされるひとときとなりました。

続いてのトークセッションでは、登壇者の目黒依子さん(W20共同代表)、三輪敦子さん(C20共同議長)、小谷美樹さん(積水ハウス株式会社CSR部長)、京極務さん(大阪市男女いきいき財団評議員、Osaka Metro監査役)から、それぞれの取り組みを紹介しこれからのより良い未来の実現に向けてるべきアクションについてコメントをいただきました。

次世代女性
リーダーの1人
岸畑聖月さん



会場からもたくさんの質問が寄せられ盛況のうちに終了した第1部の熱気は、第2部の交歓会に引き継がれ、テーブルごとに、食事を楽しみながらも活発な議論が繰り広げられました。

企業・団体サポーター様からは、大阪・関西万博でウーマンエキスポを開催しようという呼びかけもあり、次のアクションへの第1歩となりました。また、エッセイによる公募で選ばれた20~30代の次世代女性リーダー5人も元気よくスピーチを行いました。そのうちの1人は、この6月に起業したばかりで、会場から応援の大きな拍手が響いていました。セクターを超えた多様な方々の参加により、今後に向けたネットワークが生まれる場とすことができました。



主催:一般財団法人大阪市男女共同参画のまち創生協会

共催:大阪工商会議所

協力:大阪市 大阪市女性起業家情報交流協会

後援:大阪府 大阪府中小企業家同友会女性部会 在日米国商工会議所関西支部

企業・団体サポーター:WEConnect International 大阪経済大学

大阪市高速電気軌道株式会社 日本公認会計士協会近畿会



topic1 人生100年時代の学びをサポート

昨年度から文部科学省より「男女共同参画推進のための学び・キャリア形成支援事業」を受託しています。個性を活かしつつ、自らのキャリアを築いていくための学びを提供するものです。キャリアは、仕事でのキャリアに限らず、地域活動や育児・介護など家庭での活動なども含めたものです。自分の人生をより豊かなものにするために、主体的なキャリア選択をお手伝いするのがこの事業です。

社会の変化とともに個人の価値観や生き方もまた多様化しています。ましてや出産やその後の育児・介護などのライフイベントの影響を受けやすい女性の場合は、一層多様な状況が広がります。自分のキャリアを考えるうえで、学びの充実は不可欠な物ですが、その学びのニーズもまた多様であり、様々なライフスタイルに応じた学びの提供が必要となっています。

今年度は、同事業にて、主に子育て等で離職中の女性を対象に、ライフプランニングをお手伝いする事業を展開します。タイトルは「ママのユメ活」。ユメ活とはユメを実現するための活動です。「あんなことしたい」「何か始めたい」という「ユメ」を思い描きつつも、子育て中は、日常にまぎれて自分のことはつい後回しになることもあります。そんな女性たちの「ユメ活」をサポートしていきたいと思っています。ママであり、一人の女性である、これからのお自分自身の“これから”について考えるために、ライフプランニング講座やすき間時間を活用できるeラーニングでの学び、情報提供や相談などを10月から2月まで行います。

本事業には、大人の学びの視点から大阪市立大学が参画します。再就職支援では大阪マザーズハローワークが、eラーニング運営では女性が活躍する企業として表彰を受けた株式会社プロアシストが参画し、連携を図りながらそれぞれの強みを生かして、受講者のサポートを行っていきます。事業の詳細は財団ホームページをご覧ください。

topic2 UN WOMEN事務局長ムランボ・ヌクカさんを囲む会

6月に開催されたG20大阪サミットのために訪日・来阪したUNウィメン事務局長のムランボ・ヌクカ氏が、6月29日(土)にクレオ大阪中央に来館されました。

当日は、大阪で人権問題やジェンダー問題などに取り組んでこられた様々な団体の皆さんや、学生の方々との交流会を開催しました。

ヌクカ事務局長は、集まった市民団体の活動報告を聞き、参加者に感謝の意を表すとともに、若い世代が意思決定に参画することの重要性や、家族形態の変容とともに今後多様な政策が必要であるなど、ジェンダー平等を達成するためのさらなる運動を呼びかけました。

そして、北京女性会議から25周年にあたる来年を契機に、北京行動綱領の強化や、新たな課題に取り組む必要性を訴え、日本、そして大阪も議論に加わってほしいと述べました。

引き続き行われた交流会でも、あちらこちらで話の輪が盛り上がり、社会課題に取り組むネットワークをさらに拡大していく場となりました。



ライフプランニング支援冊子
クレオ大阪ほかで配布



ヌクカ事務局長と参加者のみなさん

topic3 子育てしながらキャリアアップ「育休中パワーアッププロジェクト」

キャリアアップをめざすけれど、「背伸びはしても頑張りすぎない!」。そんな働き方をあきらめることなく、自分の望むキャリアパスに進んでいくためのプロジェクトです。「財務」や「マネジメント」など、育休中の方にも、子育てしながら働いている女性にもぜひ身につけていただきたいのビジネススキルを学びます。同じキャリア感をもつ働きママと交流もできますので、キャリアをバージョンアップしていくための自己啓発や社外研修としておすすめです。学びたいテーマを選んで受講することもできます。

11月 財務・マネジメント／1月 マーケティング・働き続けるためのリスクマネジメント／2月 キャリア形成＆両立支援

受講者Aさん

これまで「キャリアアップ＝家庭を犠牲にすること」であり、仕事か家庭のどちらかを選ばないといけないと思っていたが、自分の大切にしたいものを明確に持ていれば、ある程度頑張れると思えました。

受講者Bさん

仕事に復帰して、とにかく子育てと仕事を両立させるのが一番だと思っていました。キャリアアップなんて無理と思っていましたが、自信をもってキャリアアップするぞ!という気持ちが湧いてきました。



topic4 イクメン写真コンテストが10周年を迎えました

2009年からクレオ大阪等を拠点に実施してきたイクメン写真コンテストが今年で10回目を迎えました。9月30日に募集を締め切り、119件のご応募をいただきました。応募累計は今年度を含めて1,000件を超え、男性の家事・育児参画を応援する輪が年々広がっています。11月30日まで一般投票を受け付けています。ぜひお立ち寄りいただき、素敵なイクメンたちにエールを込めて投票してください。

投票者のコメント

- ・イクメンがたくさんいて自分も頑張ろうと思った。【30代男性】
- ・写真だけでなく、タイトル・エピソードが上手なので、いつのまにか一生懸命読んでいました。細やかなところに幸福があると再認識しました。こんな子育てをしたかったと思った場面もありました。【70代男性】
- ・とても微笑ましくなるのと同時に、やはりイクメン男子というのはとても大事だと思いました。もし将来こんな方が父となってくれたらすぐにお互いに安心して幸せに生活していくような気がします。【10代女性】



平成30年度グランプリ作品

topic5 SDGs の推進

多様な機関とともに、持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals、SDGs)の推進に取り組んでいます。

SDGs の推進に向けたサプライヤーダイバーシティ

自社内での女性の活躍推進だけでなく、サプライチェーンにおけるダイバーシティを強化する「サプライヤーダイバーシティ」について取組事例から学びます。
10月24日(木)18:30～21:00 クレオ大阪中央にて

上町SDGs 大学

SDGsに興味がある方だけでなく、「よくわからないけど興味はある」という方も一緒に、ゲストからお話を楽しむ場です。
※今後の開催予定については、クレオ大阪HPをご確認ください。

みんな仲間だフェスティバル2019

12月の人権週間にあわせて、多様な機関との協働で講演会等を開催します。
今年のテーマは「SDGs × こどもの権利」。人権について楽しく学びましょう。
12月8日(日)13:30～18:00 クレオ大阪中央にて ※詳しくはクレオ大阪HP

このほか、「関大高等部SDGsフォーラム」への出講など、様々な機会を活用して取組んでいきます。



SDGs とは

2015年に国連で採択された決議「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中に掲げられた世界目標で、2030年までの達成をめざす17の目標と、それらをより具体的に示す169のターゲットからなります。SDGsの5番目の目標がジェンダー平等です。